

2014 WEMGP ポイント設定要項

2014.Mar.13

- 1, ポイントはワールド エコノ ムーブ グランプリ (WEMGP) 協議会に於いて決定される。
- 2, 各ポイントは各競技大会の前年度出場実績及び開催の状況、次年度に与える影響等を考慮し決定され、当該年度 (大会開催年度) 初戦の1ヶ月前までに公示する。但し公示が困難な状況にあった場合はこの限りではない。
- 3, 各競技大会に於いて正規に出場した車両すべてにポイントが与えられ、その最小単位を1とする。
- 4, シリーズ戦の順位は車両に与えられた総獲得ポイントの高い順とし、その年の最終戦競技大会の終了後に公表し別途機会を作り表彰するものとする。
- 5, シリーズ戦参加大会が年間を通して4大会 (4戦) を超える場合のシリーズ戦表彰ポイントの計算は、ポイントの高い4大会分の合計とし上位から表彰する。但し、同ポイント車両が発生した場合は、全出場獲得ポイントの多い車両を上位とし、尚、同ポイントとなる場合は、全出場大会の走行距離が多い車両を上位とする。
また、周回数とそのゴールタイム差において順位評価する大会に於いての走行距離計算は、ポイント計算上、周回数プラス 0.01 差で順位評価するものとする。
- 6, シリーズポイント設定の基準
 - (1) 各大会のポイント基準を定める。
 - (2) 各大会のポイント基準は、各大会の最高位 (優勝) ポイントを基礎ポイントとし以下ポイントを下方降に順次決定するものとする。
 - (3) 各大会の最高位ポイント (基礎ポイント) は、大会一律ポイントを20ポイントとし、前年度実績のある大会はその台数に係数を掛け端数を四捨五入し一律ポイントに加える。その係数は0.1とする。
 - (4) 昨年度の出場実績の無い新しい大会の出場実績は、40台とみなし実績40台以下も40台を最低実績とする。
 - (5) 各大会における基礎ポイントからの下方降算定は、
 - 1位から2位差を5ポイント
 - 2位から3位差を3ポイント
 - 3位から4位差を2ポイント
 - 4位から5位差を1ポイント後は獲得ポイント2ポイントまでは1ポイントずつ下降し以後その大会が持つポイント基準となる台数 (適用台数) の半分まで3ポイントを与え以下は2ポイントとする。但し、1周回も果たせなかった車両は1ポイントとする。(別表参照)
 - (6) ヒート別又は部門別レース等でレースコース (距離及び走行条件) の変わる場合のポイント計算は、エネルギー量等考慮し極力公平なポイントとなるよう走行距離に置き換え、換算するものとする。

※但し、6, を設定の基準とするも、過去に於いて実績のある大会は今までの大会実績を評価し、摘要台数を以前の最高実績台数として継続することとしてきたが、著しく出場台数が減少し公平を欠くと考えられる場合は協議会の合議により変更する事が出来る。

また、当該年度の参加実績が、適用台数（新参加大会に於てはみなし実績）を大きく超える場合（出場台数が5台以上多くなった場合）は、その実績に応じた設定台数（側近上位台数を適用）に評価し直す事ができる。

2014 WEMGP ポイント設定 (案)

今までの出場車両実績	大潟大会	実績台数	97	適用台数	90	(FC含む)
	菅生大会		45	〃	50	
	成田大会		33	〃	40	
	袖が浦大会		17	〃	40	

(別表)

順位/台数	90台	80台	70台	60台	50台	40台
1位	29	28	27	26	25	24
2位	24	23	22	21	20	19
3位	21	20	19	18	17	16
4位	19	18	17	16	15	14
5位	18	17	16	15	14	13
6位	17	16	15	14	13	12
7位	16	15	14	13	12	11
8位	15	14	13	12	11	10
9位	14	13	12	11	10	9
10位	13	12	11	10	9	8
11位	12	11	10	9	8	7
12位	11	10	9	8	7	6
13位	10	9	8	7	6	5
14位	9	8	7	6	5	4
15位	8	7	6	5	4	3
16位	7	6	5	4	3	3
17位	6	5	4	3	3	3
18位	5	4	3	3	3	3
19位	4	3	3	3	3	3
20位	3	3	3	3	3	3
↓	↓	↓	↓	↓	↓	21位2
↓	45位3	40位3	35位3	30位3	25位3	↓
↓	46位2	41位2	36位2	31位2	26位2	↓
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
／	94位2	84位2	74位2	64位2	54位2	44位2

但し、出場するも1周回も果たせなかった車両は1ポイントとする。